

三洋貿易、Polymerize 社に出資 ～AI を搭載する MI プラットフォームの拡販をさらに強化～

三洋貿易株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新谷正伸、以下「三洋貿易」）は、2024年3月に国内代理店契約を締結した Polymerize Pte. Ltd.（本社：シンガポール、共同創業者兼 CEO：Kunal Sandeep、以下、「Polymerize 社」）に対して、8月に出資しました。なお出資金額は非公表とします。

昨今の化学メーカー・素材メーカーの材料開発において、スピード感のある技術革新の必要性や人材不足などから、MI（マテリアルズ・インフォマティクス）の活用は必要不可欠です。AI を搭載する MI クラウドプラットフォーム Polymerize は、多言語対応、分かりやすい UI、リーズナブルな価格などが特徴で、大手から中堅企業まで幅広い企業にお使いいただけます。

今後は、2024年12月に新しい画像解析サービスの提供、海外での販売も予定しています。

三洋貿易では専門性の高い社員がお客様一人ひとりの課題を解決すべく、ソリューションプロバイダーとして商社の枠を超え設計からカスタマーサービスまで幅広くお客様を支援してきました。これからもお客様のニーズを満たすさまざまなコト売りを展開してまいります。

【ご参考】

プレスリリース「三洋貿易、Polymerize 社との代理店契約を締結」（2024年4月4日発表）

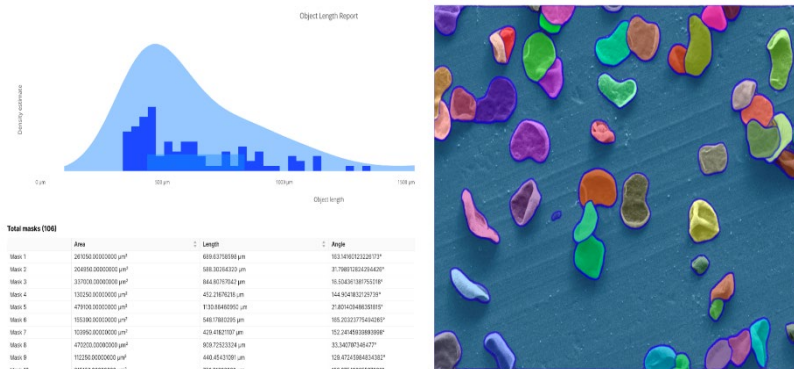
<https://www.sanyo-trading.co.jp/2024/04/04/polymerize-agreement>

｜ Polymerize 製品情報

多次元データ活用機能追加

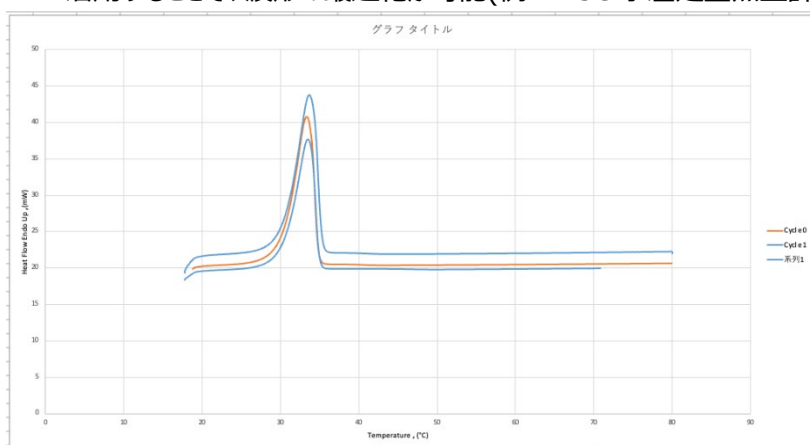
● AI 画像解析(追加パッケージ)

お客様が顕微鏡などを用いている画像データを自動解析。複数の画像をまとめて自動解析し、異物や外観異常解析などの処理を短縮。



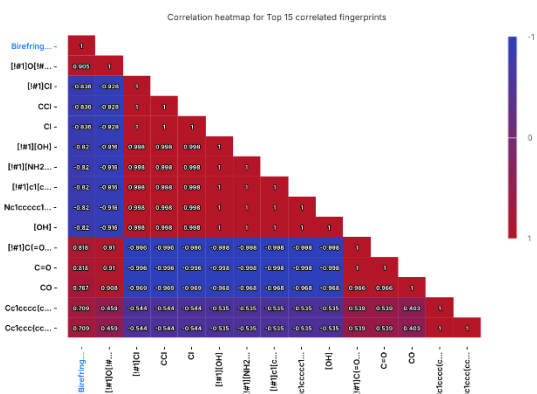
● 波形グラフ活用

CSV/エクセルファイルをアップロードすることで、プラットフォーム上で波形グラフを表示・再現し、機械学習モデルに活用することで、波形の最適化が可能(例：DSC 示差走査熱量計など)



● SMILES 分析

原材料ごとの化学構造と特性について、データの範囲や標準偏差、使用頻度、相関関係などのサマリー作成



| お客様の声

「UI/IX に優れ、グラフ化など非常に分かりやすい。データマネージメントと AI 予測が同じプラットフォームで使い勝手が良い。価格も比較的安価」(素材メーカー 材料技術)

「使い勝手が良い、要望に対する実装が早い」(化学メーカー 研究開発)

| Polymerize 社について

Polymerize 社は、シンガポールに本社を置く、化学業界、材料業界へ向けたマテリアルズ・インフォマティクス (MI) のクラウドプラットフォームを提供するグローバル企業です。Polymerize 社のプラットフォームでは、「実験データの一元管理 (記録・分析)」、「独自の機械学習 AI による処方・特性の予測」などが可能となっており、研究開発の日常業務の効率化、研究開発コストの削減、新製品開発の加速化をサポートし、現在、日本市場への導入を進めています。

<Polymerize 社日本法人コーポレートサイト>

<https://polymerize.jp/>

| 三洋貿易について

1947年、旧三井物産の解体に伴い、同社神戸支店の有志により設立。ファインケミカル、モビリティ、サステナビリティ、ライフサイエンスの4分野で市場ニーズの高い製品とサービスの輸出入および販売を手掛けるニッチトップ専門商社です。「Quest for Next = よりよい未来（最適解）を探求する」をスローガンに、高付加価値商品と技術サービスの提供を通じて、世の中の課題解決に貢献し、人と地球の笑顔をつくることを目指します。

<三洋貿易コーポレートサイト>

<https://www.sanyo-trading.co.jp/>

以 上

【本ニュースリリースの問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 経営企画部 広報・IR グループ

Tel: 03-3518-1208 E-mail: PublicRelations@sanyo-trading.co.jp

【製品に関するお問い合わせ先】

三洋貿易株式会社 事業開発室

Tel: 052-218-3653 E-mail: nbd-chembase@sanyo-trading.co.jp